

平成 26 年度

# I 事業報告書

(自平成 26 年 4 月 1 日 至平成 27 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

## I 事業報告書目次

### 平成 26 年度事業報告書

<b>I 公益目的事業(定款規程上事業)の実施状況について</b> . . . . .	1
1 市町村に対する資金貸付事業 (定款第 4 条第 1 項第 1 号) . . . . .	1
2 市町村振興宝くじ交付金の交付事業 (定款第 4 条第 1 項第 2 号) . . . . .	2
3 市町村振興助成事業 (定款第 4 条第 1 号第 3 号) . . . . .	3
4 市町村職員研修・人材育成事業 (定款第 4 条第 1 項第 4 号) . . . . .	4
5 市町村の振興に関する情報提供事業 (定款第 4 条第 1 項第 5 号) . . . . .	5
<b>II 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びオータムジャンボ)の広報活動について</b> . . . . .	5
<b>III 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びオータムジャンボ)の収納状況について</b> . . . . .	7
<b>III 会議等の概要について</b> . . . . .	8

# 公益財団法人奈良県市町村振興協会

## 平成 26 年度事業報告書

(自平成 26 年 4 月 1 日 至平成 27 年 3 月 31 日)

本協会は、奈良県の市町村の健全な発展と振興を支援し、県民福祉の増進に資することを目的とするため、市町村振興宝くじの収益金およびその運用益を活用して各種事業を展開しているが、平成 26 年度については、次の事業を行った。

### I 公益目的事業(定款に規定する事業)の実施状況について

#### 1 市町村に対する資金貸付事業(定款第 4 条第 1 項第 1 号)

県内市町村の起債事業で緊急災害対策用の防災事業や公共施設等の整備事業等に対し、次のとおり長期貸付を行った。また、貸付している市町村からは元利金の償還があった。

#### ○平成 26 年度貸付実績及び貸付利率について

貸付日	貸付金額	貸付利率	貸付事業数
平成 26 年 5 月 26 日	98,300 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1% 15 年償還(据置 3 年) 0.4%	3 市－9 事業
平成 26 年 5 月 29 日	179,600 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1% 15 年償還(据置 3 年) 0.4%	2 市－7 事業
平成 27 年 3 月 25 日	377,600 千円	15 年償還(据置 3 年) 0.2%	2 市町－4 事業
平成 27 年 3 月 26 日	120,000 千円	5 年償還(据置 1 年) 0.1% 12 年償還(据置 2 年) 0.1% 15 年償還(据置 3 年) 0.2%	1 市－4 事業

#### ○貸付先等一覧

償還年数	貸付先団体名	事業名	貸付金額(円)
5 年(据置 1 年)	奈良市	清掃運搬施設等整備事業	23,700,000
	奈良市	消防施設整備事業	4,900,000
	奈良市	消防団拠点施設整備事業	11,400,000
	大和高田市	一般廃棄物処理事業(清掃運搬施設等)	9,700,000

5年(据置1年)	大和郡山市	市道番条稗田条理下三橋線道路改良事業	32,000,000
	大和郡山市	都市計画道路城廻り線街路事業	25,300,000
	天理市	施設整備事業(消防自動車購入事業)	15,000,000
12年(据置2年)	天理市	農業基盤整備促進事業	2,600,000
15年(据置3年)	奈良市	JR奈良駅南特定土地区画整理事業	14,400,000
	奈良市	史跡大安寺旧境内保存整備事業	5,800,000
	奈良市	特別史跡・特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園保存整備事業	13,800,000
	奈良市	史跡大安寺旧境内保存用地取得事業	4,000,000
	奈良市	西大寺駅北地区整備事業	4,000,000
	奈良市	JR奈良駅南特定土地区画整理事業	6,900,000
	天理市	浸水対策用地取得事業	41,600,000
	天理市	土地区画整理事業	18,400,000
	天理市	二階堂地区浸水対策事業	27,800,000
	天理市	土地区画整理事業	19,500,000
	天理市	土地区画整理事業	38,700,000
	天理市	土地区画整理事業	29,100,000
	天理市	二階堂地区浸水対策事業	49,600,000
	桜井市	公営住宅建設事業	10,600,000
	上牧町	上牧町役場庁舎整備事業(耐震)	164,200,000
上牧町	上牧町役場庁舎整備事業(大規模改修)	202,500,000	
合計 24事業(5市1町)			775,500,000

### ○元利金の償還状況について

区分	償還日	償還額(元金)	償還額(利息)
上期分	平成26年9月24日(水)	347,591,000円	24,883,090円
下期分	平成27年3月24日(火)	404,899,000円	23,587,897円
合計		752,490,000円	48,470,987円

## 2 市町村振興宝くじ交付金の交付事業(定款第4条第1項第2号)

奈良県から交付される市町村振興宝くじ(サマージャンボ等宝くじ)の収益金の一部(200,000千円)と新市町村振興宝くじ(オータムジャンボ宝くじ)の収益金の全額を、地方財政法第32条にかかる事業を実施する県内の全市町村に対して交付した。

なお、交付金の配分基準は、均等に配分する均等割50%と各市町村の人口数に応じて配分する人口割50%の割合に基づいて交付した。(交付日 平成27年2月24日)

〈交付総額 377,219,000円(サマー:200,000,000円、オータム:177,219,000円)〉

### 3 市町村振興助成事業(定款第4条第1項第3号)

県内市町村が共同で実施する事業及び市町村の広域的な振興に資する事業に対し助成を行う事業であるが、今年度は対象となる案件がなかったため実施していない。

### 4 市町村職員等研修・人材育成事業(定款第4条第1項第4号)

本協会の事業の柱として下記事業を行った。

#### (1) 市町村職員研修事業(経費総額: 14,523,076 円)

市町村及び一部事務組合等の一般職員を対象に市町村職員の能力と資質を涵養することにより、「市町村の健全な発展」と行政サービスの向上に資するため、「階層別研修」「専門実務研修」「県合同研修」の集合研修を行った。

#### ○平成26年度研修実施状況総括表

区分	研修名	日数 (延べ)	実施期日	修了者数 (延べ)
階層別研修(6)	新規採用職員研修(第一部) 〈4日間×5回〉 ※1	20	平成26年4月8日～5月16日	353名
	新規採用職員研修(第一部) 〈全体研修〉 ※1	1	平成26年6月13日	150名
	新規採用職員研修(第二部) 〈2日間×4回〉	8	平成27年1月14日～2月4日	260名
	中堅職員研修	3	平成26年6月23・24・26日	39名
	係長研修	3	平成26年10月7・8・10日	33名
	新任課長補佐級職員研修	3	平成26年7月7・9・11日	34名
	新任課長級職員研修	2	平成26年7月23・24日	29名
※1 新規採用職員研修(第一部)は1講座としてまとめている。				
専門実務研修(25)	法学研修(民法)	4	平成26年11月20・21・27・28日	16名
	法学研修(地方自治法)	2	平成26年10月21・22日	44名
	自治体法務(法制執務)研修	2	平成26年11月5・6日	10名
	政策形成研修	3	平成26年7月15日・8月4日・9月4日	14名
	税務職員研修(中堅)	2	平成26年10月15・16日	14名
	税務職員研修(管理・監督者)	1	平成26年7月17日	14名
	契約事務研修(基礎)	2	平成26年6月10・11日	86名
	契約事務研修(応用)	2	平成26年12月2・3日	58名
	地方公会計の基礎実務研修	2	平成26年10月1・2日	46名
	滞納整理実務研修 (滞納処分できない債権)	2	平成26年6月17・18日	44名

	滞納整理実務研修 (滞納処分できる債権)	2	平成 26 年 8 月 26・27 日	24 名
	簿記入門研修 〈2 日間×2 回〉	4	平成 26 年 6 月 4・5 日 平成 26 年 9 月 2・3 日	113 名
	建築技術系職員研修	2	平成 26 年 7 月 1・2 日	20 名
	土木技術系職員研修	2	平成 26 年 11 月 11・12 日	26 名
	文書作成力向上研修	1	平成 26 年 8 月 1 日	44 名
	女性職員エンパワー研修	2	平成 26 年 8 月 6・7 日	17 名
	カウンセリング研修	2	平成 26 年 5 月 21・22 日	25 名
	実践：OJT 研修	2	平成 26 年 5 月 27・28 日	23 名
	ディベート能力養成研修	2	平成 26 年 7 月 29・30 日	27 名
	アカウントビリティ研修	2	平成 26 年 10 月 28・29 日	29 名
	実習で学ぶプレゼンテーション研修	1	平成 26 年 6 月 2 日	42 名
	ハードクレーム対応研修	1	平成 26 年 12 月 5 日	35 名
	情報発信能力向上研修 ～SNS活用術～	1	平成 26 年 12 月 9 日	36 名
	補助事業執行事務適正化研修	1	平成 26 年 11 月 18 日	87 名
	パソコン研修(アクセス基礎) 〈2 日間×3 回〉 ※2	6	平成 26 年 9 月 9・10 日 平成 26 年 9 月 16・17 日 平成 27 年 2 月 17・18 日	88 名
	パソコン研修(エクセル応用) 〈2 日間×3 回〉 ※2	6	平成 26 年 9 月 11・12 日 平成 26 年 9 月 18・19 日 平成 27 年 2 月 19・20 日	85 名
	パソコン研修(アクセス応用) ※2	2	平成 26 年 9 月 22・24 日	25 名
	パソコン研修(パワーポイント基礎) ※2	2	平成 26 年 9 月 25・26 日	19 名
	※2 パソコン研修は 1 講座としてまとめている。			
県・市町村合同研修(4)	一目で分かる図解表現の 技術研修 〈1 日間×2 回〉	2	平成 26 年 10 月 24 日 平成 26 年 12 月 15 日	42 名
	現場で活用するクレーム対応の技 術研修 〈1 日間×2 回〉	2	平成 26 年 12 月 11 日 平成 27 年 1 月 13 日	41 名
	対人関係力向上研修 〈1 日間×2 回〉	2	平成 26 年 11 月 14 日 平成 26 年 12 月 4 日	27 名
	ハーバード流交渉術研修 〈1 日間×2 回〉	2	平成 26 年 11 月 10 日 平成 26 年 12 月 19 日	27 名
<b>合 計(35 講座)</b>		<b>111</b>		<b>2,146 名</b>

(2) 市町村職員外部研修派遣助成事業

専門的かつ実務的な研修を実施している公益財団法人全国市町村研修財団(JAMP、JIAM)、全国建設研修センター及び日本下水道事業団の研修について、市町村職員等が受講する際にかかる研修経費を全額(JAMP・JIAM)もしくはその一部(全国建設研修センター及び日本下水道事業団については 50,000 円)を助成した。

○平成 26 年度助成実績一覧

	研修実施機関名	助成交付状況
1	市町村アカデミー(JAMP)受講分	664,911 円( 28 名)
2	国際文化アカデミー(JIAM)受講分	1,731,967 円( 99 名)
3	全国建設研修センター受講分	500,000 円( 10 名)
4	日本下水道事業団受講分	250,000 円( 5 名)
	合 計	3,146,878 円(142 名)

(3) 市町村関係 4 団体研修助成事業

市町村関係 4 団体（奈良県市長会、奈良県町村会、奈良県市議会議長会、奈良県町村議会議長会）に対し、それぞれ所属する市町村職員、市町村議会関係職員等を対象とした実務的かつ専門的な研修に要した研修経費を下記の通り助成した。

○平成 26 年度助成実績一覧

	団体名	助成金交付状況
1	奈良県市長会	1,000,000 円 (2 事業)
2	奈良県町村会	1,500,000 円 (3 事業)
3	奈良県市議会議長会	1,250,241 円 (4 事業)
4	奈良県町村議会議長会	2,000,000 円 (3 事業)
	合 計	5,750,241 円(12 事業)

5 市町村の振興に関する情報提供事業(定款第 4 条第 1 項第 5 号)

奈良県地域振興部市町村振興課の協力を得て、奈良県内市町村の各種行政データ等を掲載した「奈良県市町村要覧」の発行・配布を行っているが、平成 26 年度分については、発行時期の変更に伴い、経費予算 150,000 円は未執行となった。

II 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びオータムジャンボ)の広報活動について

宝くじの収益配分は、各都道府県内での売上げの実績に応じて決定されることから、次の広報宣伝活動を行った。

○市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）（**広報宣伝経費 3,334,407 円**）

宣伝方法	活動内容
①市町村広報紙へのチラシ折込	・県内の「市町村広報紙」に 県内購入啓発チラシの折込を 依頼 実施市町村数 32市町村 (主に7/1または7/15発行の広 報紙へ折込)
②新聞折込の実施	・①の実施が不可能であった 市町村に対し、チラシの新聞 折込を実施 実施市町村数 7市町村 (7/12朝刊の朝日・毎日・読売・ 産経各紙へ折込)
③市町村広報紙への記事掲載	・①の実施が不可能であった 市町村に対し、県内購入啓発 の記事掲載を依頼 実施市町村数 5市町村
④駅貼りポスターの掲出	・近鉄沿線の乗降者数が多い 駅を中心にポスターを掲出 掲出期間 7/4～7/24 掲出駅数 全12駅
⑤大和西大寺駅構内へのフロアステッカー広告の掲出	・大和西大寺駅構内の2階床 面に2㎡の広告を掲出 掲出期間 7/4～7/24
⑥啓発物品の作成・配布	・紙うちわを作成し、イオン モール榎原及び各市町村へ配 布 作成個数 各10,000個 配布場所 イオンモール榎 原・各市町村窓口
⑦近畿府県共同事業 (JR中吊り広告の掲載)	・近畿府県振興協会が共同で オリジナルポスターを作成 し、JR車内への中吊り広告 を掲出。 掲出期間 7/2～7/9 (各線により掲出期間に誤差 あり)

○新市町村振興宝くじ（オータムジャンボ宝くじ）（**広報宣伝経費 2,485,757 円**）

宣伝方法	活動内容
①市町村広報紙へのチラシ折込	・県内の「市町村広報紙」に 県内購入啓発チラシの折込を 依頼 実施市町村数 33市町村 (主に9/15または10/1発行の 広報紙へ折込)
②新聞折込の実施	・①の実施が不可能であった 市町村に対し、チラシの新聞 折込を実施 実施市町村数 6市町村 (9/20朝刊の朝日・毎日・読売・ 産経各紙へ折込)
③市町村広報紙への記事掲載	・①の実施が不可能であった 市町村に対し、県内購入啓発 の記事掲載を依頼 実施市町村数 5市町村
④駅貼りポスターの掲出	・近鉄沿線の乗降者数が多い 駅を中心にポスターを掲出 掲出期間 9/19～9/25 掲出駅数 10駅

⑤市町村職員への販売周知メールの送付 (各財政担当部長経由、全職員あて)	・オータムジャンボ宝くじの収益金の全額が当協会を通じ、各市町村に交付されているという旨と、県内購入の重要性の周知のため、ポスター画像と共にメールにて依頼	発売開始日(9/19)に送信
---	--	----------------

### Ⅲ 市町村振興宝くじ(サマージャンボ及びオータムジャンボ)の収納状況について

奈良県から交付のあったサマージャンボ宝くじ及びオータムジャンボ宝くじの収納状況は次のとおりであった。

#### (1)サマージャンボ宝くじ交付金の収納状況について

区 分		発行団体からの 交付金	全国協会への納付金 (10%)	本協会分(90%)
収益	サマー	280,583,059 円	28,058,305 円	252,524,754 円
	ミニ 6000 万	137,266,516 円	13,726,651 円	123,539,865 円
時効	サマー	22,362,865 円	2,236,286 円	20,126,579 円
	ミニ 6000 万	5,074,264 円	507,426 円	4,566,838 円
合 計		445,286,704 円	44,528,668 円	400,758,036 円

#### (2)オータムジャンボ宝くじ交付金の収納状況について

区 分	収 益	時 効
金 額	169,451,623 円	7,757,596 円
合計額		177,209,219 円

## IV 会議等の概要について

### 1 評議員会の開催状況

会議名	日時・場所	会議内容
第1回 臨時評議員会 (みなし決議)	(提案した日) 平成26年6月6日(金)  (決議がなされた日) 平成26年6月16日(月)	(議 題) (1) 評議員の辞任に伴う補欠選任の件 ・辞任評議員 土田 敏朗氏 ・就任評議員 西川 繁和氏 (2) 監事の欠員に伴う補欠選任の件 ・辞任監事 福井 常夫氏 ・就任監事 福井 重忠氏
定時評議員会	(日時) 平成26年6月25日(水) 午前10時30分 (場所) 奈良県市町村会館3階 「会議室1」	(報告事項) (1) 平成25年度事業報告の件  (議 題) (1) 平成25年度決算報告の承認の件  (その他) (1) 平成26年度サマージャンボ等宝くじの広報宣伝計画について
第2回 臨時評議員会 (みなし決議)	(提案した日) 平成26年11月10日(月)  (決議がなされた日) 平成26年11月21日(金)	(議 題) (1) 監事の欠員に伴う補欠選任の件 ・辞任監事 福井 重忠氏 ・就任監事 中野 理氏
第3回 臨時評議員会	(日時) 平成27年3月4日(水) 午後2時 (場所) 奈良県市町村会館3階 「会議室1」	(議 題) (1) 平成27年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について (2) 平成27年度資金調達及び設備投資の見込み(案)について  (報告事項) (1) 平成26年度市町村振興宝くじの発売結果及び市町村に対する配分額について (2) 平成27年度市町村振興宝くじの発売計画について (3) 平成26年度長期貸付について

## 2 理事会の開催状況

会議名	日時・場所	会議内容
第1回理事会	(日時) 平成26年6月6日(金) 午前10時30分 (場所) 奈良県市町村会館3階 「会議室1」	(議 題) (1) 平成25年度事業報告の承認の件 (2) 平成25年度決算報告の承認の件 (3) 評議員の辞任に伴う補欠選任候補者の推薦の件 ・辞任評議員 土田 敏朗氏 ・就任評議員候補 西川 繁和氏 (4) 監事の欠員に伴う補欠選任候補者の推薦の件 ・辞任監事 福井 常夫氏 ・就任監事候補 福井 重忠氏 (5) 決議の省略による臨時評議員会(みなし決議)の開催の件 (6) 平成26年度定時評議員会の開催の件  (報告事項) (1) 平成26年度サマージャンボ等宝くじの広報宣伝計画について
第2回理事会 (みなし決議)	(提案した日) 平成26年10月24日(金)  (決議がなされた日) 平成26年10月31日(金)	(議 題) (1) 監事の欠員に伴う補欠選任候補者の推薦の件 ・辞任監事 福井 重忠氏 ・就任候補監事 中野 理氏 (2) 平成26年度決議の省略による臨時評議員会(みなし決議)の開催の件
第3回理事会	(日時) 平成27年2月24日(火) 午前10時 (場所) 奈良県市町村会館3階 「会議室1」	(議 題) (1) 平成27年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について (2) 平成27年度資金調達及び設備投資の見込み(案)について (3) 平成26年度第3回臨時評議員会の開催(案)について

## 3 決算監査の開催状況

平成25年度における法人の事業活動及び財務状況について平成26年5月23日に当協会の2名の監事(山下保典氏、石崎一登氏)より決算監査を受けた。

#### 4 全国協会の会議の開催状況

全国市町村振興協会が主催する事務局長会議を始め、近畿府県の地区協会との連絡調整及び協議の場として以下の会議に出席した。

##### ■全国市町村振興協会が主催する事務局長会議

###### 第1回 全国都道府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成26年7月1日(火) 午後2時  
場 所 全国都市会館（東京都千代田区）第1会議室  
報告事項 平成25年度事業報告について  
平成25年度決算報告について  
評議員の補欠選任及び理事の選任について  
規程の一部改正について  
平成26年度市町村振興事業を掘り起こすための助成について  
講 演 「日本の経済政策と景気動向～地域経済に与える影響～」  
第一生命経済研究所主席エコノミスト 永濱 利廣 氏

###### 第2回 全国都道府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成27年3月20日(金) 午後1時  
場 所 全国都市会館（東京都千代田区）第1会議室  
報告事項 平成27年度事業計画について  
平成27年度収支予算について  
一般財団法人全国市町村振興協会事務局長の選任について  
全国市町村振興協会の公益目的財産額について  
平成27年度市町村振興事業を掘り起こすための助成についての経過報告  
全国協会の貸付事業の見直しについて  
(公財) 全国市町村研修財団平成27年度事業計画について  
講 演 「地方創生と地方行財政の課題について」  
総務事務次官 大石 利雄 氏

##### ■近畿府県地区協会の事務局長会議

###### ①近畿府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成26年10月28日(火) 午後4時  
場 所 赤穂パークホテル（兵庫県赤穂市）「瑞雲」ほか  
次 第 (一財) 全国市町村振興協会の報告事項  
市町村職員中央研修所の報告事項

全国市町村国際文化研修所の報告事項  
意見交換 平成 25 年度決算概要について  
各府県提出協議事項について

## ②近畿府県市町村振興協会事務局長会議

日 時 平成 27 年 3 月 4 日(水) 午後 1 時半  
場 所 厚生会館「滋賀県市長会会議室」  
次 第 平成 27 年度事業計画及び収支予算について  
近畿府県市町村振興協会事務担当者会議の設置について

## 5 その他

一般財団法人全国市町村振興協会の評議員として事務局長の川端修は下記の会議に出席した。

### ■全国市町村振興協会評議員会

日 時 平成 26 年 6 月 30 日(月) 午前 11 時  
議 事 平成 25 年度事業報告(案)  
平成 25 年度決算報告(案)  
評議員の補欠選任(案)  
理事の選任(案)



平成 26 年度

## Ⅱ 決算報告書

(自平成 26 年 4 月 1 日 至平成 27 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

## Ⅱ 決算報告書目次

### 1 財務諸表

貸借対照表	3
正味財産増減計算書	4
正味財産増減計算書内訳表	5
財務諸表に対する注記	6
附属明細書	8
財産目録	9

### 2 収支計算書(参考)

収支計算書	13
収支計算書に対する注記	14

監査報告書	15
-------	----

平成 26 年度

# 財 務 諸 表

(自平成 26 年 4 月 1 日 至平成 27 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会



## 貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

公益財団法人奈良県市町村振興協会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	21,504,442	22,435,715	△ 931,273
未収収益	1,348,316	1,989,952	△ 641,636
流動資産合計	22,852,758	24,425,667	△ 1,572,909
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	1,000,000	1,000,000	0
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(2) 特定資産			
市町村振興積立資産	231,953,000	231,953,000	0
基金積立資産	3,424,472,786	3,298,262,289	126,210,497
退職給付積立資産	6,977,300	5,684,300	1,293,000
長期貸付金	5,604,252,000	5,581,242,000	23,010,000
特定資産合計	9,267,655,086	9,117,141,589	150,513,497
固定資産合計	9,268,655,086	9,118,141,589	150,513,497
資産合計	9,291,507,844	9,142,567,256	148,940,588
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	219,994	1,792,903	△ 1,572,909
流動負債合計	219,994	1,792,903	△ 1,572,909
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,977,300	5,684,300	1,293,000
長期借入金	465,666,668	516,833,334	△ 51,166,666
固定負債合計	472,643,968	522,517,634	△ 49,873,666
負債合計	472,863,962	524,310,537	△ 51,446,575
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	8,564,058,118	8,363,670,955	200,387,163
(うち基本財産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(8,563,058,118)	(8,362,670,955)	(200,387,163)
2. 一般正味財産	254,585,764	254,585,764	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(231,953,000)	(231,953,000)	(0)
正味財産合計	8,818,643,882	8,618,256,719	200,387,163
負債及び正味財産合計	9,291,507,844	9,142,567,256	148,940,588

正味財産増減計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	251	250	1
特定資産運用益			
市町村振興積立資産受取利息	195,763	159,681	36,082
退職給付引当資産受取利息	1,740	1,420	320
基金積立資産受取利息	22,228,389	16,406,290	5,822,099
長期貸付金受取利息	48,470,987	52,782,999	△ 4,312,012
受取補助金等			
受取オータムジャンボ交付金	177,209,219	203,327,182	△ 26,117,963
受取サマージャンボ交付金	244,899,541	256,794,041	△ 11,894,500
受取全国協会等助成金	950,000	1,040,000	△ 90,000
受取寄付金			
受取寄付金	0	160,000	△ 160,000
雑収益			
受取利息	94,700	84,045	10,655
雑収益	94,014	79,900	14,114
経常収益計	494,144,604	530,835,808	△ 36,691,204
(2) 経常費用			
事業費	422,426,498	454,039,084	△ 31,612,586
給料手当	1,688,123	1,632,269	55,854
退職給付費用	258,000	258,000	0
臨時雇賃金	5,958,565	5,937,953	20,612
福利厚生費	1,752,636	1,704,806	47,830
旅費交通費	766,260	675,514	90,746
通信運搬費	500,752	474,180	26,572
消耗什器備品費	0	4,805,850	△ 4,805,850
消耗品費	127,408	113,743	13,665
新聞図書購入費	82,318	76,040	6,278
印刷製本費	118,800	371,673	△ 252,873
使用料及び賃借料	136,080	141,815	△ 5,735
諸謝金	9,778,943	9,854,111	△ 75,168
支払負担金 (人件費)	6,650,000	7,000,000	△ 350,000
支払負担金 (人件費以外)	1,280,360	1,185,450	94,910
支払助成金	8,897,119	9,005,553	△ 108,434
支払交付金 (サマー)	200,000,000	200,000,000	0
支払交付金 (オータム)	177,216,883	203,355,114	△ 26,138,231
研修事業委託費	1,539,216	1,095,570	443,646
業務委託費	64,800	266,700	△ 201,900
災害見舞金	0	0	0
借入金支払利息	5,419,416	5,967,083	△ 547,667
雑費	190,819	117,660	73,159
管理費	71,718,106	76,796,724	△ 5,078,618
役員等報酬	790,000	740,000	50,000
給料手当	6,752,497	6,529,072	223,425
退職給付費用	1,035,000	1,035,000	0
臨時雇賃金	662,063	651,829	10,234
福利厚生費	796,062	751,868	44,194
会議費	50,000	277,517	△ 227,517
旅費交通費	267,430	471,020	△ 203,590
通信運搬費	275,662	262,617	13,045
消耗品費	102,820	105,817	△ 2,997
印刷製本費	100,000	0	100,000
使用料及び賃借料	775,200	775,200	0
委託費	683,630	1,465,680	△ 782,050
租税公課	5,900	10,400	△ 4,500
支払負担金 (人件費)	2,850,000	3,000,000	△ 150,000
支払負担金 (人件費以外)	6,200,250	6,270,000	△ 69,750
支払全国協会納付金	44,528,668	48,383,105	△ 3,854,437
広報宣伝費	5,820,164	6,047,087	△ 226,923
雑費	22,760	20,512	2,248
経常費用計	494,144,604	530,835,808	△ 36,691,204
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	254,585,764	254,585,764	0
一般正味財産期末残高	254,585,764	254,585,764	0
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取サマージャンボ交付金	445,286,704	483,831,068	△ 38,544,364
一般正味財産への振替額	△ 244,899,541	△ 256,794,041	11,894,500
当期指定正味財産増減額	200,387,163	227,037,027	△ 26,649,864
指定正味財産期首残高	8,363,670,955	8,136,633,928	227,037,027
指定正味財産期末残高	8,564,058,118	8,363,670,955	200,387,163
III 正味財産期末残高	8,818,643,882	8,618,256,719	200,387,163

**正味財産増減計算書内訳表**  
(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：円)

科目	公益目的事業会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1	小計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
<b>(1) 経常収益</b>					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	251	251			251
特定資産運用益					
市町村振興積立資産受取利息	195,763	195,763			195,763
退職給付引当資産受取利息			1,740		1,740
基金積立資産受取利息	22,228,389	22,228,389			22,228,389
長期貸付金受取利息	22,164,648	22,164,648			22,164,648
受取補助金等					
受取オータムジャンボ交付金	177,209,219	177,209,219	0		177,209,219
受取サマージャンボ交付金	200,370,873	200,370,873	44,528,668		244,899,541
受取全国協会等助成金	200,000	200,000	750,000		950,000
受取寄付金					
受取寄付金	0	0			0
雑収益					
受取利息	0	0	94,700		94,700
雑収益	57,355	57,355	36,659		94,014
経常収益計	422,426,498	422,426,498	71,718,106	0	494,144,604
<b>(2) 経常費用</b>					
<b>事業費</b>					
給料手当	1,688,123	1,688,123			1,688,123
退職給付費用	258,000	258,000			258,000
臨時雇賃金	5,958,565	5,958,565			5,958,565
福利厚生費	1,752,636	1,752,636			1,752,636
旅費交通費	766,260	766,260			766,260
通信運搬費	500,752	500,752			500,752
消耗什器備品費	0	0			0
消耗品費	127,408	127,408			127,408
新聞図書購入費	82,318	82,318			82,318
印刷製本費	118,800	118,800			118,800
使用料及び賃借料	136,080	136,080			136,080
諸謝金	9,778,943	9,778,943			9,778,943
支払負担金(人件費)	6,650,000	6,650,000			6,650,000
支払負担金(人件費以外)	1,280,360	1,280,360			1,280,360
支払助成金	8,897,119	8,897,119			8,897,119
支払交付金(サマー)	200,000,000	200,000,000			200,000,000
支払交付金(オータム)	177,216,883	177,216,883			177,216,883
研修事業委託費	1,539,216	1,539,216			1,539,216
業務委託費	64,800	64,800			64,800
借入金支払利息	5,419,416	5,419,416			5,419,416
雑費	190,819	190,819			190,819
<b>管理費</b>					
役員等報酬			790,000		790,000
給料手当			6,752,497		6,752,497
退職給付費用			1,035,000		1,035,000
臨時雇賃金			662,063		662,063
福利厚生費			796,062		796,062
会議費			50,000		50,000
旅費交通費			267,430		267,430
通信運搬費			275,662		275,662
消耗品費			102,820		102,820
印刷製本費			100,000		100,000
使用料及び賃借料			775,200		775,200
委託費			683,630		683,630
租税公課			5,900		5,900
支払負担金(人件費)			2,850,000		2,850,000
支払負担金(人件費以外)			6,200,250		6,200,250
支払全国協会納付金			44,528,668		44,528,668
広報宣伝費			5,820,164		5,820,164
雑費			22,760		22,760
<b>経常費用計</b>	422,426,498	422,426,498	71,718,106	0	494,144,604
<b>評価損益等調整前当期経常増減額</b>	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0
<b>評価損益等計</b>	0	0	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	0	0	0	0	0
<b>2. 経常外増減の部</b>					
<b>(1) 経常外収益</b>					
経常外収益計	0	0	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>					
経常外費用計	0	0	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	231,953,000	231,953,000	22,632,764	0	254,585,764
一般正味財産期末残高	231,953,000	231,953,000	22,632,764	0	254,585,764
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
受取補助金等					
受取サマージャンボ交付金	400,758,036	400,758,036	44,528,668	0	445,286,704
一般正味財産への振替額	△ 200,370,873	△ 200,370,873	△ 44,528,668	0	△ 244,899,541
<b>当期指定正味財産増減額</b>	200,387,163	200,387,163	0	0	200,387,163
指定正味財産期首残高	8,363,670,955	8,363,670,955	0	0	8,363,670,955
指定正味財産期末残高	8,564,058,118	8,564,058,118	0	0	8,564,058,118
<b>III 正味財産期末残高</b>	8,796,011,118	8,796,011,118	22,632,764	0	8,818,643,882

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

### 2. 重要な会計方針

(1) 当協会は、「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券について償却原価法(定額法)によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金:退職給付引当金については、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式で行っている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金(定期預金)	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	1,000,000	0	0	1,000,000
<b>特定資産</b>				
市町村振興積立資産				
定期預金(南都銀行)	231,953,000	0	0	231,953,000
基金積立資産				
普通預金(南都銀行)	200,000,000	0	200,000,000	0
普通預金(南都銀行)	798,262,289	1,197,858,070	1,073,071,207	923,049,152
定期預金(三井住友信託銀行)	700,000,000	0	400,000,000	300,000,000
定期預金(三菱UFJ信託銀行)	400,000,000		400,000,000	0
定期預金(JAなら)	0	400,000,000	0	400,000,000
定期預金(南都銀行)	700,000,000	400,000,000		1,100,000,000
有価証券				
第333回利付国債	0	200,374,000	35,260	200,338,740
第335回利付国債	0	301,131,000	46,106	301,084,894
ノルウェー地方金融債(早期償還)	300,000,000	0	300,000,000	0
スウェーデン地方金融公社債	200,000,000	0		200,000,000
退職給付積立資産				
定期預金(南都銀行)	5,684,300	1,293,000	0	6,977,300
長期貸付金	5,581,242,000	775,500,000	752,490,000	5,604,252,000
小計	9,117,141,589	3,276,156,070	3,125,642,573	9,267,655,086
合計	9,118,141,589	3,276,156,070	3,125,642,573	9,268,655,086

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
<b>基本財産</b>				
定期預金	1,000,000	(1,000,000)	—	—
小計	1,000,000	(1,000,000)	—	—

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
市町村振興積立資産	231,953,000	—	(231,953,000)	—
基金積立資産	3,424,472,786	(3,424,472,786)	—	—
退職給付積立資産	6,977,300	—	—	(6,977,300)
長期貸付金	5,604,252,000	(5,138,585,332)	—	(465,666,668)
小計	9,267,655,086	(8,563,058,118)	(231,953,000)	(472,643,968)
合計	9,268,655,086	(8,564,058,118)	(231,953,000)	(472,643,968)

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第333回利付国債	200,338,740	204,880,000	4,541,260
第335回利付国債	301,084,894	303,960,000	2,875,106
スウェーデン地方金融公社債	200,000,000	202,760,000	2,760,000
合計	701,423,634	711,600,000	10,176,366

評価基準日:平成27年3月31日

6. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
交付金						
サマージャンボ	奈良県知事	8,362,670,955	445,286,704	244,899,541	8,563,058,118	指定正味財産
オータムジャンボ	奈良県知事	25,114	177,216,883	177,219,000	22,997	流動負債
合計		8,362,696,069	622,503,587	422,118,541	8,563,081,115	—

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
市町村交付金事業への交付額計上による振替額	200,000,000
研修事業への助成額計上による振替額	370,873
全国協会への納付金額計上による振替額	44,528,668
合計	244,899,541

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記3「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、省略する。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,684,300	1,293,000	—	—	6,977,300

**財産目録**  
(平成27年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用・目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 南都銀行神宮前支店	運転資金として	21,504,442
	未収入金	定期等利息		1,348,316
流動資産合計				22,852,758
(固定資産)				
基本財産	預金	定期預金 南都銀行神宮前支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	1,000,000
特定資産	市町村振興積立資産	定期預金 南都銀行神宮前支店	同 上	231,953,000
	基金積立資産	定期預金 三井住友信託銀行大阪中央支店	同 上	300,000,000
		定期預金 JAならけん畷傍支店	同 上	400,000,000
		定期預金 南都銀行神宮前支店	同 上	700,000,000
		投資有価証券 みずほ証券株式会社奈良支店 第333回 利付国債	同 上	200,000,000
		第335回 利付国債	同 上	300,000,000
		スウェーデン地方金融公社債	同 上	200,000,000
		普通預金 南都銀行神宮前支店	サマージャンボ交付金を財源として、 1. 市町村の災害時における緊急融資事業及び災害防止対策事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業に対する資金貸付事業に使用している。 2. 市町村が共同して行う市町村振興に資する事業に使用している。	923,049,152
		定期預金 南都銀行神宮前支店	同 上	400,000,000
		投資有価証券 みずほ証券株式会社奈良支店 第333回 利付国債 第335回 利付国債	同 上 同 上	338,740 1,084,894
	退職給与積立資産	定期預金 南都銀行神宮前支店	事務局長に対する退職金支払のために備えたもの	6,977,300
	長期貸付金	長期貸付金	サマージャンボ交付金を財源として、市町村の災害時における緊急融資事業及び災害防止対策事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業に対する資金貸付事業に使用している。	5,604,252,000
固定資産合計				9,268,655,086
資産合計				9,291,507,844
(流動負債)	未払金	臨時雇賃金等の未払額 オータムジャンボ交付金次年度繰越金		196,997 22,997
流動負債合計				219,994
(固定負債)	退職給付引当金	事務局長に対するもの	事務局長に対する退職金の支払いに備えたもの	6,977,300
	長期借入金	一般財団法人全国市町村振興協会	長期貸付事業における原資として	465,666,668
固定負債合計				472,643,968
負債合計				472,863,962
正味財産				8,818,643,882



平成 26 年度

## 2 収支計算書(参考)

(自平成 26 年 4 月 1 日 至平成 27 年 3 月 31 日)

公益財団法人奈良県市町村振興協会



## 収支計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：円)

科目	予算額	流用額	決算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>					
<b>1. 事業活動収入</b>					
基本財産受取利息収入	1,000		251	749	
市町村振興積立資産利息収入	36,000		195,763	△ 159,763	
退職給付引当資産利息収入	1,000		1,740	△ 740	
基金積立資産利息収入	9,000,000		22,309,755	△ 13,309,755	
長期貸付金償還収入	710,803,000		752,490,000	△ 41,687,000	
長期貸付金利息収入	50,000,000		48,470,987	1,529,013	
オータムジャンボ交付金収入	205,000,000		177,209,219	27,790,781	
サマージャンボ交付金収入	500,000,000		445,286,704	54,713,296	
全国協会等助成金収入	950,000		950,000	0	
受取利息収入	40,000		94,700	△ 54,700	
雑収入	50,000		94,014	△ 44,014	
事業活動収入計	1,475,881,000	0	1,447,103,133	28,777,867	
<b>2. 事業活動支出</b>					
<b>①事業費支出</b>	<b>1,405,340,000</b>	<b>0</b>	<b>1,197,668,498</b>	<b>207,671,502</b>	
給料手当支出	1,684,000	4,123	1,688,123	0	
臨時雇賃金支出	5,922,000	36,565	5,958,565	0	
福利厚生費支出	1,950,000	△ 40,688	1,752,636	156,676	
旅費交通費支出	800,000		766,260	33,740	
通信運搬費支出	500,000	752	500,752	0	
消耗什器備品費支出	100,000		0	100,000	
消耗品費支出	120,000	8,829	127,408	1,421	
新聞図書購入費支出	90,000		82,318	7,682	
印刷製本費支出	150,000		118,800	31,200	
使用料及び賃借料支出	170,000		136,080	33,920	
諸謝金支出	10,028,000		9,778,943	249,057	
負担金支出(人件費)	6,650,000		6,650,000	0	
負担金支出(人件費以外)	1,305,000		1,280,360	24,640	
助成金支出	12,150,000		8,897,119	3,252,881	市長会等助成金執行残
交付金支出(サマー)	200,000,000		200,000,000	0	
交付金支出(オータム)	205,000,000		177,216,883	27,783,117	
災害見舞金支出	1,200,000		0	1,200,000	案件なし
研修事業委託費支出	1,800,000		1,539,216	260,784	
業務委託費支出	70,000		64,800	5,200	
借入金利息支出	5,420,000		5,419,416	584	
長期貸付金事業支出	950,000,000		775,500,000	174,500,000	
雑支出	231,000	△ 9,581	190,819	30,600	
<b>②管理費</b>	<b>77,406,000</b>	<b>0</b>	<b>70,683,106</b>	<b>6,722,894</b>	
役員等報酬支出	900,000		790,000	110,000	
給料手当支出	6,736,000	16,497	6,752,497	0	
臨時雇賃金支出	658,000	4,063	662,063	0	
福利厚生費支出	855,000	△ 20,560	796,062	38,378	
会議費支出	50,000		50,000	0	
旅費交通費支出	267,000	430	267,430	0	
通信運搬費支出	150,000	125,662	275,662	0	
印刷製本費支出	100,000		100,000	0	
消耗品費支出	100,000	2,820	102,820	0	
使用料及び賃借料支出	1,100,000		775,200	324,800	
委託費支出	1,220,000	△ 4,420	683,630	531,950	
租税公課支出	20,000		5,900	14,100	
負担金支出(人件費)	2,850,000		2,850,000	0	
負担金支出(人件費以外)	6,200,000	250	6,200,250	0	
全国協会納付金支出	50,000,000		44,528,668	5,471,332	
広報宣伝費支出	6,000,000		5,820,164	179,836	
雑支出	200,000	△ 124,742	22,760	52,498	
事業活動支出計	1,482,746,000	0	1,268,351,604	214,394,396	
事業活動収支差額	△ 6,865,000	0	178,751,529	△ 185,616,529	
<b>II 投資活動収支の部</b>					
<b>1. 投資活動収入</b>					
基金積立特定資産取崩収入	1,272,128,000	0	2,373,071,207	△ 1,100,943,207	
投資活動収入計	1,272,128,000	0	2,373,071,207	△ 1,100,943,207	
<b>2. 投資活動支出</b>					
基金積立特定資産金取得支出	1,210,803,000	0	2,499,363,070	△ 1,288,560,070	
退職給付引当資産取得支出	1,293,000	0	1,293,000	0	
投資活動支出計	1,212,096,000	0	2,500,656,070	△ 1,288,560,070	
投資活動収支差額	60,032,000	0	△ 127,584,863	187,616,863	
<b>III 財務活動収支の部</b>					
<b>1. 財務活動収入</b>					
財務活動収入計	0	0	0	0	
<b>2. 財務活動支出</b>					
長期借入金返済支出	51,167,000	0	51,166,666	334	
財務活動収支差額	△ 51,167,000	0	△ 51,166,666	△ 334	
<b>IV 予備費支出</b>					
<b>1. 予備費支出</b>	2,000,000		0	2,000,000	
当期収支差額	0		0	0	
前期繰越収支差額	22,632,764	0	22,632,764	0	
次期繰越収支差額	22,632,764	0	22,632,764	0	

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲について

資金の範囲は、現金預金、未収金、未払金とする。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	22,435,715	21,504,442
未収入金	1,989,952	1,348,316
合計	24,425,667	22,852,758
未払金	1,792,903	219,994
合計	1,792,903	219,994
次期繰越収支差額	22,632,764	22,632,764

## 監 査 報 告 書

平成 27 年 5 月 18 日

公益財団法人奈良県市町村振興協会  
理事長 東川 裕 様

監 事 山下 保典   
監 事 中野 理   
監 事 石崎 一登 

私たち監事は、当協会の平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの平成 26 年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及び内容

私たち監事は、理事及び協会職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び協会職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法により、平成 26 年度にかかる事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、平成 26 年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

①事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。

②理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は当協会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上

